


渋谷支部報

発行
(一社) 東京都建築士事務所協会 渋谷支部
支部長 山本 誠
編集
渋谷支部 編集委員会
会員数
正会員 119 社
協力会員 21 社
令和6年12月現在
支部HP QRコード
(令和6年4月改定)

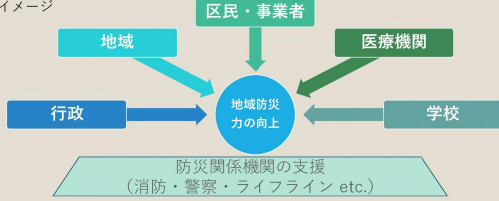


令和6年度第二回渋谷区防災会議が十二月十一日開催されました。今回は令和6年度「防災点検の日」事業計画(案)について議論されました。これは各組織が連携し各種点検を行い地域防災力の向上を図っていくものです。

今回の方針としては、①各組織が防災点検として様々な活動を実施している中で、連携を図り各種点検を行います。②実施体系としては、地域防災点検、職員一斉点検、通信機器点検、安否確認メールシステム点検、応急給水施設点検、個人備蓄点検、避難所一斉点検、緊急医療救護所参集点検があります。③点検日は一月十七日の「防災点検の日」を基準に実施予定です。また、報告事項として本年度の訓練実施結果についての報告がありました。

令和6年度「防災点検の日」事業計画(案)について

- 概要 渋谷区では、地域防災力向上のため、各組織が一年を通じて様々な活動を実施している。1月17日は渋谷区震災対策総合条例に「防災点検の日」と規定されており、各組織が連携し各種点検を行うこととなっている。
- 目的 地域、学校、行政など様々な組織が一体となって点検を実施し、「地域防災力」の向上を図る。
- 事業イメージ



協定の締結先

自治体名	主要道路	協定締結日	区からの距離	備考
宮城県 石巻市	東北道	8月1日	339.4km	②に該当 東日本大震災時に 各種支援を実施
福島県 郡山市		11月13日	201.9km	①②に該当
栃木県 宇都宮市	中央道	10月18日	100.5km	①②に該当
長野県 茅野市		10月22日	143.5km	①②に該当 三者協定として締結
山梨県 甲府市			102.0km	

●主な支援内容

- 物資及び資器材等の提供
- 職員の派遣
- 被災者を一時収容するための施設の提供及びあussen
- その他、被災自治体から要請のあったもの

上: 「防災点検の日」事業計画(案)について
下: 相互応援協力体制構築の協定締結の先5都市

今回の第一回渋谷区国民保護協議会開催され、都民の指示も開催され、弾道ミサイルに関する避難実施要領パターンの作成について

また、今回正月に起きた「能登半島地震」を受け、発災時の広域避難先の確保が課題となり、本区から相互応援体制構築のため、東北道中央方面の5都市と締結しました。被災後の対応についても相互協力が対応していきます。

また、今回正月に起きた「能登半島地震」を受け、発災時の広域避難先の確保が課題となり、本区から相互応援体制構築のため、東北道中央方面の5都市と締結しました。被災後の対応についても相互協力が対応していきます。

①渋谷防災キャラバン
②災害対策本部訓練
③災害ボランティアセンター訓練
が実施済みの報告と、これから実施予定の
①被災建築物応急危険度判定訓練
②り災証明書発行関連訓練
③帰宅困難者対策協議会情報伝達訓練が今後実施予定です。

令和6年度第三回支部長会議が十二月十八日開催されました。前回に続き各支部の課題について意見交換が行われ、各支部の活動内容等が報告され、会員間の交流を図ることや、情報の共有により動きの速い社会に対応すべく、ブラッシュアップを図る必要があるとの事や、新会員の加入が進めば更にコミュニケーションの進展が進みます。との意見が多くありました。

新会員に対しては事務所積極的にアピールする。①建築賠償保険の特典・料金・内容の設計者同士の交流②深い知識を持っている人の③深い知識を持つている人の④深い知識を持つている人の⑤深い知識を持つている人の⑥深い知識を持つている人の⑦深い知識を持つている人の⑧深い知識を持つている人の⑨深い知識を持つている人の⑩深い知識を持つている人の⑪深い知識を持つている人の⑫深い知識を持つている人の⑬深い知識を持つている人の⑭深い知識を持つている人の⑮深い知識を持つている人の⑯深い知識を持つている人の⑰深い知識を持つている人の⑱深い知識を持つている人の⑲深い知識を持つている人の⑳深い知識を持つている人の㉑深い知識を持つている人の㉒深い知識を持つている人の㉓深い知識を持つている人の㉔深い知識を持つている人の㉕深い知識を持つている人の㉖深い知識を持つている人の㉗深い知識を持つている人の㉘深い知識を持つている人の㉙深い知識を持つている人の㉚深い知識を持つている人の㉛深い知識を持つている人の㉜深い知識を持つている人の㉝深い知識を持つている人の㉞深い知識を持つている人の㉟深い知識を持つている人の㊱深い知識を持つている人の㊲深い知識を持つている人の㊳深い知識を持つている人の㊴深い知識を持つている人の㊵深い知識を持つている人の㊶深い知識を持つている人の㊷深い知識を持つている人の㊸深い知識を持つている人の㊹深い知識を持つている人の㊺深い知識を持つている人の㊻深い知識を持つている人の㊼深い知識を持つている人の㊽深い知識を持つている人の㊾深い知識を持つている人の㊿深い知識を持つている人の

は、役所の建築課や消防署から講師を招き、講習会や勉強会(来年の建基法改正、省エネ基準等)を開催したり、話題性のある建築の見学会を非会員にも案内している。これらを行うことにより、非会員の建築事務所も事務所協会に関心を持ち、会員になっていただければ良いとの事です。更に協力会員・賛助会員には、新製品・新工法等の説明会や見学会を開催して設計事務所との交流や、新しい情報の共有を図っていくことが大事だと思います。渋谷支部も協力会員会を立ち上げ交流を図っていきます。事務所協会本部において会員の支援事業として、いろいろな講演会を実施していきます。

また、一月二十四日(金)の渋谷支部賀詞交歓会には是非ご参加ください。よろしくお願いたします。

構造屋のワンポイント

戸建て住宅の液状化対策について

今年1月1日に発生した能登半島地震において、石川県、富山県、新潟県のかなりの広範囲に液状化が発生し、住宅等が倒壊する被害が甚大です。液状化は、地震発生後、地盤が液状化し、建物や地盤が沈下・傾斜・液状化による被害が発生することです。

東京都戸建て住宅等液状化対策促進事業補助制度概要

■液状化判定調査事業員の補助

1. 補助対象
液状化判定調査に要する経費（地盤調査、室内土質試験及び液状化判定に要する経費）

2. 補助額
補助負担は液状化判定調査に要する経費の1/3以内（限度額は13万3,000円）
※区の補助額の1/2を上限とする。

区	区市町村	所有者
1/3	1/3	1/3

3. 補助要件
①敷地が東京都内にあること。
②建築基準関係規定に適合した戸建て住宅等を新築又は建て替える予定の敷地であること。
③地盤調査、地下水位測定及び室内土質試験を行い、液状化判定を実施すること。

■液状化対策工事員の補助

1. 補助対象
液状化対策工事に要する経費（設計料を含む）

2. 補助額
補助負担は液状化対策工事に要する経費の1/4以内（限度額は40万円）
※区の補助額の1/2を上限とする。

区	区市町村	所有者
1/4	1/4	1/2

3. 補助要件
①敷地が東京都内にあること。
②建築基準関係規定に適合した戸建て住宅等を新築又は建て替える予定の敷地であること。
③「宅地の液状化被害可能性判定に係る技術指針(国土交通省)」により、「高い」又は「比較的低い」と判定した敷地であること。
④「改良地盤の設計及び品質管理指針(日本建築センター・ベターリビング発行)」及び「宅地の液状化可能性判定に係る技術指針(国土交通省)」に従って、敷地の地盤改良部を非液状化層に到達させる工事又は建設技術審査取得技術を採用した工事であること。
※液状化判定調査事業員の補助を受けていることは要件としません。



した所は液状化リスクが高くなると思われます。上の写真2枚は能登半島地震での液状化被害写真です。（左：建物の一階が半分以上沈んでいる。右：同じく電柱が1m以上沈んでいて電柱の支線が緩み撓んでいる）
（一社）東京都建築士事務所協会においても相談対応を行う予定としています。渋谷支部でも、協力していくことなるかとおもいますので、是非ご相談ください。

安藤 欽也（渋谷支部監事）

支部からの報告

審議事項

●渋谷支部賀詞交歓換会
・1月24日(金)長谷部健
・渋谷区長ご出席の元、ラ
グナバールアトリエにて開
催。準備段取り実施中

報告事項

●本会賀詞交歓会・特別講演
・12月18日日本会にて開
催、各支部の課題、

支部長会

・令和7年1月29日(水)明
治記念館にて開催
・特別講演会は、企業のブ
ランド開発・商品開発・店
舗開発など幅広いジャンル
でのデザイン活動を行うウ
ランディックデザインナー西
澤明洋氏による「ブランド
ングデザインと建築」のテー
マで講演会開催

- ・新会員懇談会・交流会の件
- ・新規登録事務所「実務者講習会」協力の件
- ・空き家対策に関する支部へのヒアリング調査の件
- ・戸建住宅省エネ等リフォームアドバイザー派遣事業の件
- ・女性交流会(2月4日)の件
- ・協力の件
- ・建築士サポートセンターの件
- ・法制委員会講習会の件

入退会報告

（建築物省エネ方の解説）
（4号特例縮小・省エネ基準義務化完全理解セミナー）
・建築賠償責任保険の件
●入退会報告
・正会員退会1社・119
社、協力会員入会1社・21社に

会計報告

●会計報告
・11月の会計報告がなされた。

協力会員コーナー

協力会員の皆様の紹介欄です。PDF又はJPEGでお送りいただきましたらこの欄に載せます。

フロントやドアのある開口部、仕切りが無い開口部に

BX
文化シャッター

ラクセット
BX止水板

工事不要のカンタン浸水対策。

- 簡単スピード設置
- 様々な開口部に取り付け可能
- 工事不要で導入可能

文化シャッター株式会社 TEL.03(5844)7111 http://www.bunks-a.co.jp/